



持続可能な開発に伴う成長

KNCCIの概念フレームワーク



取締役

Mr. P. Viswanathan

Mr. G. Ramakrishna Reddy

Mr. M. Anandkumar

Mr. J. Sethuraman

Mr. P. Madhusudhanan

Mr. S. Vijayakumar

**Mr. T. Kurinchiselvan
(Japan)**

**Mr. Ganesan Hari Narayanan
(Japan)**

Mr. Kiyohito Okida (Japan)

社員の皆様へ

KNCCIメンバーの皆様と共に働くことを心より感謝いたします。創業以来、皆様のご協力のおかげでここまで到達することができました。今年セクターを考慮せずに全員のために必須となる持続可能な開発の概念に再調整しています。国のハイレベルのガバナンスにおける公共の擁護により、持続可能な開発の概念は、行われるすべての判断に定着しています。弊社が成長し、社会経済シナリオのニーズが変化するにつれて、毎年優先する特定のセクターに加えて、



他のセクターからの特定のニーズに優先的に取り組む、5年間の計画を立てました。2021年の東京オリンピック及び日本代表より「スポーツと文化が常に織り交ぜられている」という文化交流プログラムを提案し、今年はオリンピックにつながる2つの主導を実施します。両方に参加することで、希望どおりに長期的に価値を生み出すことができると思います。

以上

A handwritten signature in blue ink, appearing to read 'I. Vinnam'.



ドラウパディラタ、マハーバリプラム、タミルナードゥ州



清水寺、京都、日本

KNCCI コンセプトペーパー

KNCCIは、タミルナドゥ州の小規模および大規模産業の成長を可能にすることを目的として、2014年1月22日に非営利団体として設立されました。それを実現する為、資金面だけでなく、企業が厳しい状況でも繁栄するのに役立つ技術と労働文化の面での外国投資が必要です。KNCCIは、インドと日本の貿易関係を強化し、チェンナイへの投資を呼び込むことを目指しています。徹底的な審議を経て日本が選択されました。限られたスペース、資源、多くの自然災害などの制限に直面しているにもかかわらず、伝統、コアスキル、およびカスタマーサービスを尊重する日本のビジネス文化により、日本企業は社会で繁栄しています。日本で「老舗」と呼ばれる100年以上の歴史を持つ企業は33000社以上あります。日本のサプライヤーにとって「老舗」は主な成功要因になります。それを達成する為「系列」という概念が生まれました。系列とは、核となる有力企業のもとに形成された、グループ化された長期的取引関係のある企業のこと。タミルナドゥ州は国内で最も多くの中小企業（MSME）を抱えていることから、この「系列」のコンセプトは日本との提携をさらに強化するものとなりました。現在、タミルナドゥ州の中小企業数は約15.07%、登録企業数は689万社で、総投資額は32,008億ルピー以上、8,000種類以上の製品を生産しています。

インドの最初の老舗投資は、1909年に設立された鈴木で、1982年にマルティ鈴木が生まれました。マルティのサプライヤーであるマザーソンスミの施設がカンチプラムにあることは誇りです。マザーソンは、かつてニューデリーを拠点としていた配線メーカーでしたが、日本の住友配線システムとの提携により90億ドルの収益を上げるグローバルな自動車部品メーカーになりました。

KNCCIは、セミナーとネットワーキングミーティング、ビジネス教育と支援プログラム、政府と業界のフォーラム、社交イベント、慈善活動の実施から活動開始しました。ステークホルダーの期待に応えるために時代と共に進化することは、どの組織にとっても成功するための必須条件です。そのことを心掛けて、我々が何をすべきかそして何を支持するかについてのレビューを行いました。それに基づきKNCCIのビジョンとミッションを見直し、既存の活動に加えて、5年間の計画と新たなセクター別の取り組みを開始しました。

今年からすべてのサービスを持続可能な発展に向



けて調整していきます。これは、持続可能な開発が、セクターを超えて組織が繁栄するための最も重要なパラメータとなっているからです。社会との関係はダイナミックであり、社会経済的階層を問わず世界はつながりを深めており、ダイナミックな関係性の変化のスピードは速くなっています。KNCCIは、インド政府の取り組みであるAtmanirbhar Bharat、Digital Indiaなどの活動を、私たちの活動の中に取り入れていきます。

ビジョン

KNCCIは、タミルナドゥ州の社会経済の成長に貢献する著名で影響力のある組織となり、持続可能な開発に貢献することを目指しています。弊社のビジョンは、イノベーションと成長を中心に日本との提携を通じて、タミルナドゥ州の社会経済そしてビジネスにポジティブな変革をもたらす事。

ミッション

- タミルナドゥ州の持続可能な開発に沿った社会経済的成長を促す環境を整える。
- インドと日本の各分野の起業家がタミルナドゥ州で起業することを可能にする。
- 起業家がタミルナドゥ州の各セクターの大規模産業と接続し、成長するためのフォーラムを提供する。
- 分野を超えた起業家や企業家が新しいアイデアを学び、開発し、実施するためのプラットフォームを提供する。
- タミルナドゥ州の持続的な成長に加えて、ベスト・プラクティスやプロセスまたアイデアを持ち込める環境を作成する。
- タミルナドゥの社会経済成長に向けて、あらゆるステークホルダーグループにプラットフォームを提供する。
- タミル文化の活性化を促進し、現在および将来の世代の間で価値観を促進する。
- タミルナドゥの人々に新しい価値観を提供し、より良い公正な社会を構築するために、インド内外の日本文化や他文化にプラットフォームを提供する。
- 日本をはじめとするインド国内外の文化が、可能な限りタミル文化の実験を行い、新たなコンセプトを創造し、潜在的な悪影響を与えないようにする。



5年計画

毎年、KNCCIは、業界や社会の他のステークホルダーの特定のニーズを可能にするだけでなく、いくつかの分野やセクターに焦点を当てることを計画します。選定された地域で目に見える成果を上げるために、これまでの活動や取り組みに加えて、セクター別の活動も実施していきます。セクター別のものは、それぞれパイロット・プロジェクトから開始します。パイロットプロジェクトの成果は、修正が必要な分野を明確に示します。パイロットプロジェクトの成功後、段階的に実施することができます。ハイエンドの技術は、必要に応じて実施し、定期的なモニタリングと測定方法に基づいて改善を行います。現在の活動をアップグレードし、必要に応じて新たな活動を実施することに焦点を当てる。これは資源を節約し、短時間で具体的な結果を与えることとなります。それぞれの取り組みは、特定の時間枠内で完了しなければなりません。

5年計画の重要なエッセンスは、タミルナドゥ州の有機的な社会経済成長を持つことである。植物がよく育つためには、肥沃な土壌や水などの環境が必要です。同様に、初年度は、将来の労働力が来る健康でエンパワーメントされた社会を創造することに主眼を置いています。上記が理由の為に以下の5つの分野を選択しました。



エンパワーメントと雇用教育(2020 – 2021)



質の高い教育はあらゆる国の成長の主要な要因であり、個人や社会の社会経済的幸福に焦点を当てた生活様式を個人が決定できるようにします。エンパワーメントに合わせた教育は、個人を雇用可能にするものです。KNCCIはこれを実現するために、「ものづくり」と「職人」という日本のコンセプトを実現することを計画しています。これは、完璧を目指して物を作ること、社会に対して正しい姿勢と社会意識を持った優れた技術力を持ち、株主に「EEE」の視点で価値を生み出すことを意味します。

KNCCIは、インド又は日本にある日本企業でキャリアを積むことを希望する方々のために、実用的な日本語を学べるような日本語教育機関を設立します。

日本企業の人事チームと協力して、日本語を上達させる必要のある従業員にも、実用的な日本語を提供します。認定された日本語能力を希望する方々のために、KNCCIは関連する認定コースを提供します。

さらに、政府がサポートするオンライン教育と豊富な新興企業文化により、KNCCIは、業界の専門家によるオンライン講義を開始し、学生が産業プロセスを基本レベルからどのように機能されるかを学ぶ事で、バーチャル産業訪問でスキルをさらに発展させることができます。教育機関や産業界を巻き込んで新しいコンセプトを共同で作成するために各セクターにバーチャルやフィジカルの中核的研究拠点を準備します。カンチプラムでは教育機関の設立数が大幅に増加しているため、KNCCIは「教育ハブ」の創設を開始します。

上級管理職レベルからベーシック従業員レベルまでの就職説明会を実施します。身体障害又は精神障害者用インド原動力の1つ「ディビヤン」と女性のエンパワーメントため専用の就職説明会を開催します。

ヘルスケア（2020年～2021年）

KNCCIは、タミルナドゥの人々に手ごろな価格の医療を提供するための共通のプラットフォームとして機能します。デジタル技術を低コストでハイエンドなヘルスケアと共に利用し、伝統的な薬を普及させ、適用することは、KNCCIが関係するすべてのステークホルダーと協力して推進していく計画です。

日本政府が提供する医療サービスは世界最高水準にあるため、KNCCIは医療サービス提供者と日本の医療従事者を結びつける活動を行っていきたいと考えています。ロボットを含む最先端技術の利用と伝統的な生活様式へのこだわりは、日本の健全性を確保しています。タミルナドゥ州では、この分野への日本のサービス提供者からの投資が、手頃な価格の観点から促進されることとなります。政府はタミルナドゥ州のチェンガルパッテウに医療機器製造パーク（メディパーク）を設立することを承認しました。KNCCIは、工場が建設され正常に稼働していることを確保します。



コロナパンデミックが社会経済に影響を与える中、KNCCIは世界的に重要視されている予防的な側面も取り組んでいきたいと考えています。産業界の観点からは、各分野の労働安全衛生の専門家やオペレーションのリーダーシップを医療関係者と共に結集し、意識向上プログラムを開始し、コロナパンデミックの予防のための分野別のSOPを開発していきます。社会全体のために、「予防は治療に勝る」を元に我々はコロナパンデミック予防のためのキャンペーンを開始するため医療友愛と公共と協力していきます。

農業 (2020年 - 2021年)

農業はタミルナドゥ州の成長にとって重要な分野です。しかし、国内のほとんどの地域では、農家に望ましい価値をもたらすための世界的なベストプラクティスやプロセスを効果的に実施することができていません。その結果複数の社会的影響が出ていますが、その中でも特に重要なのは、農家が農業を諦め、生計を立てるために他の職業に就くことを模索していることです。今年、KNCCIは“スマート農業とアグリビジネス”というコンセプトを掲げ、農家、顧客、食品加工業界、その他のステークホルダーを一つのプラットフォームに集め、すべての人に持続可能な価値を創造することを目指します。このコンセプトの一環として、以下のような事業を実施する予定です。

- タミルナドゥ州のスマート農業クラスター
- 新規農業ジョイントベンチャー
- 契約農業
- 技術をベースにした農業の開発
- 農家と輸出業者を結び
- KNCCIと日本のNARO（農研機構）や他の民間農業部門の組織とのつながりを利用して輸出を促進



社会と文化の発展 (2020年-2021年)

社会開発とは、社会の成功が個人の幸福と結びついているように、社会における個人の快適さと安全性を向上させ、個人の潜在能力を最大限に発揮できるようにすることである。KNCCIは、日本政府や民間企業と連携し、すべてのステークホルダーを巻き込んだ観光のプラットフォームを構築し、文化の発展を促進していきます。このプラットフォームは、価値創造モードから活性化されていない可能性のある文化的に重要な分野に焦点を当てます。タミ

ルナドゥ州と日本の様々な地域の伝統料理や芸術祭などの取り組みが行われます。マハーバリプラムは、かつてパラヴァ王朝にとって重要な都市であり、観光地としての重要性をさらに高めるために、KNCCIは政府と協力してマハーバリプラムを観光のハブにすることを計画しています。

インドでは、スポーツは専用のセクターとして浮上しているにもかかわらず、世界のトップリストでインドを配置するためにまだ長い道のりを持っています。スポーツ振興は、KNCCIのCSR活動の中でも特に力を入れている分野の一つになります。KNCCIは、タミルナドゥ州のスポーツ選手のための表彰台に焦点を当て、すべての関係者を専用のプラットフォームの下に連れてきます。タミルナドゥ州が得意とするいくつかのスポーツ分野からスポーツ選手を選抜し、育成するための科学的な最高の活動を開始します。日本のスポーツ省や民間企業と協力して、現在の施設の整備や必要に応じた新規開発を行います。スポーツ選手としてのキャリアの中での経済的支援は大きな課題ですが、KNCCIはステークホルダーと協力して関係者を支えていきます。農村部のスポーツを奨励するために、我々は、現在の世代が健康の観点からそれらを取ることを奨励することができ、また、どのように彼らは他のスポーツ分野からスポーツ選手に付加価値を与えることができるかに焦点を当てて活動を開始します。



織物業（2020年-2021年）

タミルナドゥ州は、繊維産業のすべてのサブセクターの強固なネットワークを持ち、全国の繊維生産量の19%を占めています。州の繊維産業は農業に次ぐ最大の経済活動です。カンチプラム・シルク・セアレスという伝統的な織物は、家族が何世代にも渡って生産を続けてきた家内工業です。業界が直面している主な問題は、力織機や手織機に関わらず、顧客に販売される価格と比較した場合利益率が非常に低いことである。残りの場合には、企業はかなり発注者モデルに基づいて輸出で繁栄します。受注の変動は、輸出国の経済状況など様々な理由で発生します。



絹織物、カンチプラム、タミルナドゥ州

インド政府とタミルナドゥ州の新しいテキスタイル政策に合わせて、KNCCIはタミルナドゥ州を伝統的なテキスタイルと現代的なテキスタイルの両方を取り入れたグローバルなベンチマークの観点から、主要なファッションデスティネーションにすることを目指しています。また、デジタル技術による支払いを適用することで、織物業者が希望する支払いを確実に受けることができるようにして、家内工業に必要な財務価値のための取り組みを創出していきます。KNCCIは、チェンナイナショナル・インスティテュート・オブ・ファッション・テクノロジーの他、同様の民間機関、仕立てセンター、インド国内外のファッション業界、そして織工や顧客をはじめとする関係者と協力し、織り手を巻き込んで新しいデザインを共創し、全ての人に価値を創造することを目指しています。今年、すでに政府によって承認されているプロジェクト、カンチプラムのペーラリグナー・アンナー・ハンドルーム・シルク・パークでの活動を開始する予定です。KNCCIでは、グローバルな視点で自立した織物業の創造を目指しています。



KNCCI 「社会の為メンバーより」

メンバー全員のご協力を得て、今年度は以下の取り組みを交代で行うことを決定しました。

内陸水路

20世紀初頭、象徴的なバッキングム運河は重要な交通手段でした。道路や鉄道への注目が高まったことで、運河は旅の価値を失いました。政府は運河を水路として復活させる計画を承認しました。KNCCIは、今年中にプロジェクトを開始するための活動を開始致しません。



新鉄道プロジェクト

KNCCIはECRルート（エグモール・ペルングディー・ショリナガルルール・マラカナム・プディチェリー・カダルール）での鉄道接続の実装に向けて取り組み活動を開始します。



チェッヤール： 大火力発電所と港湾プロジェクト

雇用を創出しエネルギー需要にも貢献する為超巨大火力発電所の設置に取り組みます。輸入石炭を燃料にする。

KNCCIは、提案されている火力発電所のための輸入石炭供給のマイナー港湾を設置する活動を開始します。現在のところ、近くに港湾はありません。将来その港は他の商品の移動に利用することが可能です。



“グレーターチェンナイ”

KNCCIは、マハーバリプラム (East Coast Road (ECR) と Old Mahabalipuram Road (OMR)) に向けたビジネスや住宅地の急速な拡大に伴い、タミル・ナードゥ州の衛星都市の開発に着手します。



政府出資によるマルチスペシャリティ病院

プドゥチェリーとチェンナイの距離の間に住んでいる人々のための世界クラスの手頃な価格のマルチスペシャリティ病院の欠如に対処するため、KNCCIは、政府出資によるマルチスペシャリティ病院を構築するための活動を実施します。



KNCCIは、常にあなたのサービスで

コロナパンデミックの最大の影響の一つは、タミルナドゥ州で働く移民労働者の多くの方が、仕事を失い、家族の安全を恐れそして彼らのニーズに対応するための専用の情報源がないため、突然母国に帰ることを決意したことである。KNCCIは、産業界やすべての州・地域の政府と協力して、日雇いの移民労働者からホワイトカラーの職業に就いている方まで、緊急時には母国の家族を助けるために手を差し伸べることができるCSRイニシアチブ「常にあなたのサービスで」を開始します。



知識交換の月度会

KNCCIでは、尊敬するメンバー全員の知見と経験の交換と共有を図る目的で月に一度知識共有会を主催します。各セッションでは、専門家にそれぞれの専門分野での経験を共有してもらいます。



進むべき道

組織的成長の観点からの5年計画の提案では、次の年には、前年に比べてセクターの価値創造が大きいセクターに焦点を当てていきたいと考えています。

第1年	第2年	第3年	第4年	第5年
エンパワーメントと雇用教育 (EEE)	女性と子供の発達	「包摂性」観点からの保険業や銀行業	ITアウトソーシング (ITES) これは、タミルナドゥ州の卒業生のかなりの割合がIT部門での勤務を希望しているためです。	未組織労働者
ヘルスケア	ヘルスケア(動物用)	医薬品(人間・動物用)	生命工学(人間・動物用)	医療機器(人間・動物用)
農業	漁撈および養殖	乳製品	食肉と鶏肉加工	紙および関連製品
社会的・文化的発展	ホテル運営や観光業	エンターテインメント	森林及び林業製品(網の製品以外)	環境保護
織物業	皮革工業 *世界に供給される仕上げ革の約6%はタミルナドゥ州で生産。	自動車産業 *タミルナドゥ州の主要産業の一つである。チェンナイは「アジアのデトロイト」と呼ばれている。	航空宇宙および防衛の分野 *提案されている防衛回廊は、タミルナドゥ州のチェンナイ、コイंबトール、サレム、ホスールである。	運輸分野と電力(再生可能また非再生可能エネルギー)セクター *シームレスな輸送ネットワークと社会のすべてのセクターとセクションの途切れない電力要件の必要性

注1) コロナパンデミックの影響により、初年度の重点分野での取り組みは2020年～2022年となります。

注2) 年目以降は、セクター別のシナリオに基づいて選択されたセクターの変更が行われる可能性があります。

KNCCI “東京2021年に触発”

「ミライトワ」と「ソメイティ」は、オリンピックのマスコットというよりも、人類がいかに困難な時代を生き抜くかを象徴しています。どちらも日本人が他の分野と同様にスポーツで何度も達成してきた規律ある心身の力を反映しています。膝の怪我にもかかわらず、1976年のオリンピック体操競技で日本を金メダルに導いた藤本 俊選手のことを誰が忘れられるでしょうか。この出来事は、超通常の訓練と決意の結果である。

オリンピックの精神を祝う一環として、KNCCIは以下の取り組みを行います。

KNCCI 代表団の来日

代表団来日の目的は、日本政府、関係業界、スポーツ協会の指導者チームが、イベント全体をどのようにゼロから企画されたのかを詳しく触れます。今回の訪問では、天皇陛下、首相、国会議員、産業界のリーダー、スポーツ界の権威者などとの面会を予定されています。



東京2021年オリンピックマスコット

オリンピックキャンペーン：“For sports for Tokyo 2021”

昔からスポーツは、社会の階層を超えて人々を結びつけるものでした。象徴的なスポーツ選手の話は数多くあり、スポーツのベンチマークを確定した人たちは、あらゆる確率で戦ってきました。



1976年 モントリオールオリンピック - 体操団体男子
日本金メダリストチーム



1964年 東京オリンピック - ホッケー男子
インド金メダリストチーム

KNCCIでは、すべてのスポーツイベントを取材する特別キャンペーンを企画します。また、タミルナドゥのスポーツアイコンたちがどのようにして夢を実現したのか、多くのメディアを活用してインタビューを行います。KNCCIのメンバー全員にCSRの一環としてこのキャンペーンに参加していただくようお願いしています。

“1964年の東京オリンピックで男子フィールドホッケーで金メダルを獲得したインドのことはいまだその記憶が離れることはない。ありがとう東京”

KNCCI：「文化交流・認識・共創」

日本とタミルナドゥ州には、世紀を超えた象徴的な文化遺産があります。日本とタミルナドゥ州間の文化交流は、タミルナドゥ州マドゥライで生まれた知識人の一人であるボディセナが西暦736年に来日したことから始まりました。両国の文化は、自然への畏敬の念から始まる顕著な共通点を持っています。日本の富士山への畏敬の念と、自然の五つ（火、水、空気、土、エーテル）の要素を反映したタミルナドゥの5つのシヴァ寺院への畏敬の念は、両文化の類似性を明確に示します。日本の七福神のうち、4つはヒンドゥー教の神々に似ていますが、名前は異なります。それらは弁財天様（サラスヴァティ）、毘沙門様（ヴァイシュラヴァナまたはクベラ）、大黒天様（マハーカーラ/シヴァ）、吉祥天様（ラクシュミー）です。和楽器の琴と桶堂は、タミルナドゥの楽器のヴェーナとタヴィルに似ています。楽器の製作や演奏方法、ダンスや歌、絵画、彫刻などは、何世紀にもわたって文化的な交流が行われてきたため、その厳しさは非常に似ており、それが双方に付加価値を与えています。



日本とインドの伝統楽器



インドと日本の古代詩人

両者の間には歴史的な都市の共通点もあり、仏教が重要な結びつきとなっています。平安京は、約2500年前からあるカンチプラムと同じように、千年以上前から存在していました。当時の両都市自体が、農民から兵士までの市民のニーズに応えるために計画されたものである。統治者が文化的慣習の促進に大貢献してきました。ディニャーガ、ブッダゴーサ、ダンマパラなどの偉大な仏教学者もここに住んでいました。仏教の影響は、タミル

士までの市民のニーズに応えるために計画されたものである。統治者が文化的慣習の促進に大貢献してきました。ディニャーガ、ブッダゴーサ、ダンマパラなどの偉大な仏教学者もここに住んでいました。仏教の影響は、タミル

語の叙事詩「マニメカライ」を書いたタミルの詩人チタライ・サターナーが修行していたとされるほどです。サターナーは、仏教の僧侶を意味するタミル語の“サツ”から派生したサターナーと発音されます。

今年KNCCIは文化開発のための卓越したセンターを立ち上げます。その一環として、名声を得た人だけでなく、まだ大きな成果を得ていない人も認める文化交流プログラムが開始されます。また、この取り組みにより、将来のアーティストが巨匠とつながり、巨匠から学ぶことができるようになります。これには、楽器メーカー以降のすべてのステークホルダーが含まれます。新しい概念の共同作成を可能にする専用の垂直が実装します。有名な建築記念物の共に石造彫刻の作品でも有名マハーバリプラムで「彫刻公園」の設置に取り組みます。KNCCIはまた、タミルナドゥや日本の文化的概念を学ぶリーディングセンターと協力し、卓越したセンターでの取り組みをより豊かなものにすることを目指しています。文化の発展にはご愛顧が必要であることは周知の事実です。荣誉あるメンバー全員をパトロンとしてお迎えすることができれば幸いです。恩人からの支援は、“文化”と呼ばれる不思議を改善するために長い道のりを歩むこととなります。



宗教、塔、日本、富士山、桜

新しい概念の共同作成を可能にする専用の垂直が実装します。有名な建築記念物の共に石造彫刻の作品でも有名マハーバリプラムで「彫刻公園」の設置に取り組みます。KNCCIはまた、タミルナドゥや日本の文化的概念を学ぶリーディングセンターと協力し、

卓越したセンターでの取り組みをより豊かなものにすることを目指しています。文化の発展にはご愛顧が必要であることは周知の事実です。荣誉あるメンバー全員をパトロンとしてお迎えすることができれば幸いです。恩人からの支援は、“文化”と呼ばれる不思議を改善するために長い道のりを歩むこととなります。



ガンジス川の降下、マハーバリプラム、タミルナドゥ州

注) コンセプトノートは、パブリックドメインの情報を参考にして作成。

ようこうそ...バナツカム